

問い合わせ先

八戸港管理所

総括主幹 志田豊治 0178-27-5151
(三八地域整備部内)

八戸港湾・空港整備事務所

工務課長 千葉忠樹 0178-22-9395

八戸海上保安部

交通課長 平野恵三 0178-32-4691

八戸港管理所
八戸港湾・空港整備事務所
八戸海上保安部
平成23年4月23日

八戸港八太郎地区の一部復旧について
(八戸港一部復旧関連 第9報)

東日本大震災の災害対応として、物資等の海上輸送の早期実現を図るため、八戸港において、関係機関の協力のもと啓開作業を実施しているところであり、すでに各地区において一部復旧していますが、新たに下記のとおり、八太郎地区の一部を復旧したのでお知らせします。

なお、他の海域についても啓開作業を継続中であり、安全性が確保され次第お知らせ致します。

記

1 復旧日時

平成23年4月23日(土) 午後5時00分

2 復旧場所(別図「復旧水路・岸壁一覧図」参照)

・八太郎航路(安全確認水深11.5m)

※八太郎P岸壁及び前面海域については、障害物が点在しているため、安全確認水深10.0mのままとします。

・三菱製紙専用岸壁(-12m岸壁)前面海域(安全確認水深11.5m)

・八太郎D、E、J岸壁(安全確認水深11.5m)

・グレーンターミナル棧橋前面海域(安全確認水深11.0m)

※八太郎I岸壁は、損傷が確認されたことから使用禁止とします。

※岸壁及び防波堤付近の水深については、安全確認水深を確保していない浅瀬もあるので、十分な注意が必要です。

※安全確認水深：岸壁の前面及び水路において測量した値の内、最小の値

3 入港可能船舶

入港船舶の喫水に余裕水深を勘案した水深が、安全確認水深を超えない場合入港可能とします。

なお、原則として日中の航行のみとします。また、港内には、漂流物、沈船等の障害物が多数存在しているため、十分な注意が必要です。

4 注意事項

現在、八戸港内各所において、障害物撤去作業を実施しております。ダイバーによる潜水作業も実施しておりますので、作業船・クレーン台船・潜水作業船の付近においては、十分に注意して航行するようお願い致します。

